Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall

農林交流センター

人と技術を強くする

オンライン講習会

農林交流センターニュース

第523号 2023.4.3

発行：農林水産省農林水産技術会議事務局
筑波産学連携支援センターコーディネーション推進課
〒305-8601茨城県つくば市観音台2-1-9 Tel.029-838-7136

第236回農林交流センターワークショップ参加者募集（参加費無料）

メッシュ農業気象データ利用講習会

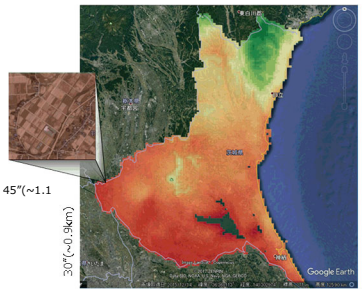
開催日：2023年 6月28日（水）
※事前講習会：6月16日（金）

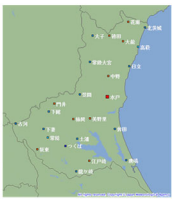
開催趣旨

近年の温暖化傾向に伴い、高温による減収や品質低下が各地で問題となっており、これを克服する技術の開発が全国で進められています。また、農業人口の高齢化に伴って「担い手」に集積する小規模で分散した圃場を効率的に経営するために、複数の作物や品種を組み合わせて機材の稼働や労働を平準化する技術が求められています。

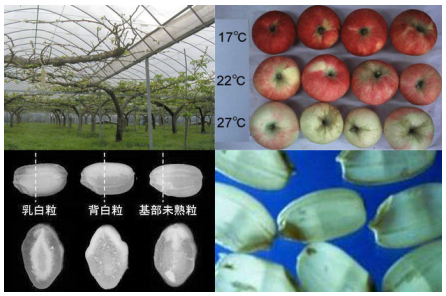
メッシュ農業気象データシステムは、このような技術の開発を支えることを目標に開発された気象情報サービスで、1980年から来年までの広い期間の多彩な日別気象値（一部要素については時別値も）と、気候温暖化シナリオを、1kmメッシュで全国についてオンデマンドで取得することができます。

本講習会は、メッシュ農業気象データについて理解するとともに、プログラミング言語Pythonでデータを取得・処理する技術の習得のための講習を中心に、表計算ソフトExcel、新たにR言語での利用例を実演します。





▲国内任意の地点における気象データを提供
（日別気象データを約1km×1kmの単位で全国について取得できます。）



▲温暖化の影響による、コメの白未熟・胴割、果実の着色不良等

開催方法	筑波農林研究団地よりライブ形式によるオンライン配信 （Adobe Connectを使用します）※詳しくはHPをご確認下さい。
主催	農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）
対象	産学官で研究・開発に従事している方で、気象データの農業利用に関心のある方。
募集人数	80名（※全日程に参加することとし、代理の方の参加は認めていません。）
コーディネーター	農研機構 北海道農業研究センター寒地畑作研究領域　上級研究員　**根本　学**

■お申込み前にご確認下さい（受講の注意点）

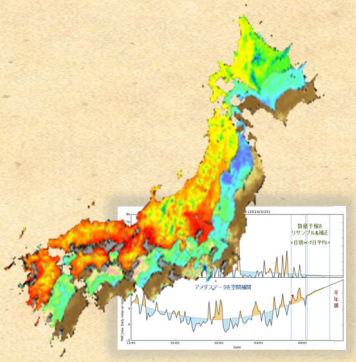
重要!

1. 今回は過去の講習会とは異なり、グループ作業でのアプリケーション作成は行いません。
2. 講義に合わせて実際に作業していただく実習形式を取ります。事前に資料を配布しますので、講習会当日までに、事前配布資料を基に自習していただきます。
   講習会当日は自習済みとして講義をおこないます。（事前学習用の資料は受講決定後に配付いたします。）
3. 「Pythonによるプログラミングの基礎」の講義・演習は、事前講習会として6月16日（金曜日）に開催します。Pythonを利用したことがない方はこちらの講習にご参加ください。
4. 受講決定後に利用環境構築と事前学習用の資料を送付します。利用環境構築は6月15日（木曜日）迄に行い、うまくいかなかった場合は、6月16日（金曜日）の環境構築サポートに参加し、環境構築を終えるようにしてください。
5. 講習会当日は利用環境構築とPythonの基礎的な知識に関する質問は受けません。
6. Excelによるデータ取得については、所属機関のネットワークセキュリティの環境により、データ取得ができない場合があります。あらかじめご了承ください。
7. 講師の実演を見ながら、手元でプログラムを操作するため、2画面を同時利用できると効率的です。（必須ではありません。）

講義と実習の概要

【 6月28日（水曜日）】※6月16日（金曜日）の事前講習会のタイムスケジュールは、HPにてご確認下さい。

9:00～ 9:10【オリエンテーション】 根本　学（農研機構 北海道農業研究センター）
9:10～ 9:20【講師自己紹介】講師全員（※参加者自己紹介は別途オンライン掲示板に掲載）
9:20～ 9:50【講義】「メッシュ農業気象データの利用について」佐々木 華織（農研機構　農業環境研究部門）
9:50～10:20【講義】「メッシュ温暖化シナリオデータについて」西森 基貴 （農研機構　農業環境研究部門）
10:30～11:30【実習】「メッシュ農業気象データの利用（Excel）」根本 学（農研機構 北海道農業研究センター）
13:00～14:00【実習】「メッシュ農業気象データの利用（Python その1）」大久保さゆり（農研機構　東北農業研究センター）
14:00～15:00【実習】「メッシュ農業気象データの利用（Python その2）」大野 宏之（農研機構　農業環境研究部門）
15:10～15:40【実演】「メッシュ農業気象データの利用（過去値再現キット）」 佐々木 華織
15:40～16:40【実演】「メッシュ農業気象データの利用（Rでの利用例）」 村上 貴一（農研機構 北海道農業研究センター）
16:40～16:50【閉会】根本　学



ワークショップのお申込み方法＆お問い合わせ

農林水産省関係の国立研究開発法人等に所属している方

「**農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター**」ホームページから「申込書・アンケート」をダウンロードし、所属機関の窓口を通じてお申込みください。

上記以外の方（大学・公立研究機関・民間企業等に所属している方）

「**農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター**」ホームページのお申し込みフォームからお申込みください。

申込方法：左記により **令和5年5月10日（水曜日）迄** にお申し込みください。（必着）。

受講者決定：令和5年5月17日頃、メールにてお知らせ致します。

筑波産学連携支援センター　ホーム　検索　★詳しくはHPをご覧下さい。

《お問い合わせ先》
農林水産省農林水産技術会議事務局 筑波産学連携支援センター
コーディネーション推進課　森田・木暮（きぐれ）
TEL:029-838-7136　**FAX**：029-838-7204　**E-mail**：koryu7129@cc.affrc.go.jp

Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall Tsukuba Bioscience Hall